

【予算委員会】

(1) 審議概観

第157回国会において、本委員会は予算の執行状況に関する調査を行った。

〔国政調査〕

小泉内閣総理大臣の所信表明演説に対する本会議での各党代表質問を受けて、10月2日、予算の執行状況に関する調査として予算委員会が開かれ質疑が行われた。

質疑では、小泉改造内閣の評価と今後の課題、構造改革の方向性に関する総理の所見、年金制度改革の課題と手順、自衛隊のイラク派遣及びイラク復興資金援助の是非、基礎年金国庫負担引上げに向けた政府の方針、医療分野への株式会社参入に対する厚労相の所見、プライマリーバランス回復の意義と展望、ドミニカ移住問題をめぐる外務省の対応の是非、道州制導入に対する総理の所見、WTO農業交渉における他国との連携方針、冷害対策に向けた農水省の取組、青少年育成における「群育」に対する総理の所見、自転車道整備等関連施策の取組状況、公共事業のコスト削減に対する評価と取組、公的金融機関を中心とする無担保・無保証融資の拡大の必要性、ワークシェアリングの導入・定着に向けた政府の取組、現在の公的年金水準に対する総理の認識、年金財政の急速な悪化要因と今後の対応、所得格差拡大に対する認識とホームレス増加の対応策、中国残留孤児・残留婦人への対応策充実の必要性等の問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成15年9月30日（火）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。

○平成15年10月2日（木）（第2回）

- 政府参考人の出席を求めるなどを決定した。
- 予算の執行状況に関する件について小泉内閣総理大臣、坂口厚生労働大臣、河村文部科学大臣、亀井農林水産大臣、竹中内閣府特命担当大臣、福田内閣官房長官、麻生総務大臣、谷垣財務大臣、石破防衛庁長官、川口外務大臣、中川経済産業大臣、石原国土交通大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。